

佐世保工業会が交流会
洋上風力「今後伸びる」
九大の大屋氏 講演



自然エネルギーへの転換について説明する大屋氏
佐世保市松浦町、JAさせほホール

佐世保工業会(中島洋一
会長、51社)は13日、佐世保
市内で交流会を開いた。九
州大応用力学研究所特任教
授の大屋裕二氏が「自然エネ
ルギーが導く新しいエネル
ギー社会の姿」と題して講
演し、約60人が耳を傾けた。

大屋氏は現在、世界中が
化石燃料から自然エネルギ
ーへの大きな転換期を迎え
ていると説明。太陽光発電
や風力発電の生産コストが
大幅に下がり、導入が進ん
でいるという。海に囲まれ

た日本では洋上風力に注目
が集まっており、「今後伸
びるだろう」と期待感を示
した。

石油や石炭のある少数の
国がエネルギーを独占して
いた世界から、太陽や風の
力でどの国でも自立できる
世界に移ろうとしていると
指摘。「地球温暖化で世界
が大変なことになるまで
に、エネルギー転換が本当
に進むのか問い掛けられ
ている」と述べた。

(湯村高大)